

## 福地地区農集排水処理施設汚泥運搬業務仕様書

### 1. 目的

本仕様書は、福地地区の農業集落排水処理施設から発生する汚泥の収集運搬について、必要な事項を定めることを目的とする。

### 2. 履行期間

本業務の履行期間は令和8年4月1日から令和9年3月31日まで(地方自治法第234条の3による長期継続契約)とする。

### 3. 契約単価

契約単価は1トン当たりと定める。これは、汚泥収集運搬に関わる全ての費用を含むものとする。

### 4. 業務内容

業務内容は、次のとおりとする。

#### (1) 汚泥の種類及び数量

種類:汚泥(余剰汚泥)

予定数量:苫米地680t/年、福田550t/年、片岸90t/年

※予定数量は見込みのため増減する可能性があり、確定量ではない。

#### (2) 収集場所

① 苫米地地区農業集落排水処理施設(南部町大字高橋字堰添5)

② 福田地区農業集落排水処理施設(南部町大字福田字松ノ木5-4)

③ 片岸地区農業集落排水処理施設(南部町大字片岸字中坪1-1)

#### (3) 運搬先

八戸環境クリーンセンター(八戸市八太郎6丁目9-44)

#### (4) 運搬方法

① 受注者は発注者の指示により、処理場で発生した汚泥を収集し、運搬先まで運搬し、運搬先の指示する槽に投入する。

② 受注者は運搬の都度、運搬先の計量装置で汚泥量を計量すること。

③ 運搬経路は事前に発注者と協議し、承諾を得ること。

④ 運搬頻度及び汚泥引抜量を事前に処理場維持管理者と協議し、決定すること。

### 5. 提出書類

受注者は次の書類を提出し、発注者の承諾を得ること。

(1) 緊急時連絡表(事故、故障等、緊急時の受注者内の連絡網を含む。)

(2) 運搬計画(運搬ルートが記されたもの)

(3) 運搬に使用する車両の車検証の写し

(4) 車両の写真(前面、後面、側面)

## 6. 業務報告

受注者は毎月の運搬量を集計し、翌月10日までに別紙「報告書」に「計量票」を添付して発注者に報告すること。また、3月には年間実績を集計した別紙「年間実績報告書」を併せて提出すること。

## 7. 委託料の支払い

委託料は月毎の業務実績と契約単価を用いて算出し、受注者からの請求に基づいて支払う。

## 8. 遵守事項

受注者は、業務履行に当たり、以下の法令を遵守し、適正に収集運搬を行わなければならない。なお、業務履行中に発生した事故等については、その原因が発注者の責めに帰すべき場合を除き、受注者が責任を負わなければならない。

- (1) 廃棄物の処理及び清掃に関する法律(以下「廃棄物処理法」という。)
- (2) 道路交通法等の運搬関係法令(特に、自動車検査証に記載している最大積載量を超えて運搬しないこと。)
- (3) その他、運搬先自治体の条例を含めた関係法規

## 9. 契約解除

当該長期継続契約について、次のいずれかに該当する場合は、発注者及び受注者は契約を解除できる。この場合、当該解除に伴う損害賠償を請求することができない。

- (1) 当該契約に係る予算の額に減額又は削除があったとき。(この場合は、速やかに受注者に対して書面によりその旨を通知する。ただし、契約内容又は数量等の変更により、減額後における予算の範囲で契約を継続できるときは、契約変更等により対応する。)
- (2) 契約内容に新たな事項を追加する必要があるとき。(ただし、同一の相手方と再度契約を締結する場合に限る。)

## 10. その他

本仕様書で定められた事項について疑義が生じた場合、または業務遂行時に不明な点が生じた場合は、発注者と受注者で協議を行い、決定する。